

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

第10回おしどり学園 開催
期待される取り組み
『看護の宅配便』を学ぶ



学園生とふれあう小村さん（右）

1月20日、第10回おしどり学園を開催し、日野病院看護局長の小村裕美子さんが「看護宅配便をはじめました」と題して話されました。

はじめに、日野病院は基本理念『地域住民のニーズにあつた良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間中核病院として信頼される病院を目指す』『自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める』に沿った良質な医療、保健のサービスを行い、中山間地域の中核病院を目指している」と説明されました。

今回のテーマである『看護宅配便』が始まったきっかけは、平成20年の看護の日イベントです。

小村さんは「県、町の保健師と一緒にスーパールの買い物客を対象とした健康相談を行ったことがはじまりです。その後、地元のスーパー『あいきょう』の移動販売活動を知り、何か出来ないかと考えた結果、あいきょうの移動販売に日野病院の職員が同行し、血圧測定、健康相談を行うようになりました。移動販売を利用する皆さんからは「買い物ついでに相談できて安心だし、便利だわ」と言ってもらっています。あいきょうと一緒に町内外の70集落を回るとはとても魅力のある取り組みで、生活の場で行う健康相談は住民を知る機会につながり、住民目線で病院業務を行う手助けになっていきます」と話し、この取り組みに自信を持っておられました。

学園生は今後の取り組みに期待しました。

おしどり学園 — 今後の予定 —

●おしどり学園閉講式

日時

3月23日（金）

午前9時30分～

場所

町公民館

記念講演

「世の中逆さがおもしろい」

講師

小谷博徳さん

写真展と文化講演会 開催 世界の美しい海の写真 に感動

1月18日から23日までの間、町公民館で、大東五郎写真展を開きました。

大東さんは、旧境水産高校を卒業後、東京都の大手船会社に就職。48歳まで大型外航船航海士として働きながら大海原の写真を撮り続け、世界の海をテーマにした写真展を精力的に開いています。今回、町では「海・太陽・風」と題した写真展となりました。

また、1月22日には「地球サイズの自覚」と題して講演会（日野国際交流協会協賛）も行い、長い年月をかけて、地球環境の変化で海の姿が変わっていく様子を話されました。

大東さんは「30年ほど前にブリッジから撮影した写真を見ると、北半球に向かう水平線が黒くなっていくことに気付いた。これは北半球に先進国が多く、二酸化炭素排出量増加の影響だと感じ、これから大変なことになるぞと思った。その後、やはり地球温暖化が叫ばれるようになった」と、現在の環境問題が深刻化することを予想していたとのこと。

講演に参加した皆さんは、地平線や太陽、変わりゆく海の色を捉えた美しい写真の解説を聞きながら、世界の広さに思いをはせていました。



写真を見ながら話す大東さん



参加者は美しい写真の数々に魅了される

隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎 157 番地 1
電話：72-1191 (FAX 兼)
E-mail: rinpokan@town.hino.tottori.jp

各クラスの優勝者は次の皆さんです。
隣保館長から賞状とトロフィーが贈られました。

第 35 回新春囲碁将棋大会



囲碁の部
(初級者)
中前親範さん
(江府町)



囲碁の部
(上級者)
西村正満さん
(下榎)



将棋の部
中原孝博さん
(下榎)

1月8日、下榎の老人憩の家で、第35回新春囲碁将棋大会を開き、将棋の部に7人、囲碁の部に13人が参加しました。山本教育長の激励の後、将棋と囲碁に分かれ、一日がかりの熱戦が繰り広げられました。新春恒例となっているこの大会は、地域住民をはじめ、町内外から参加がある大切な交流の場と位置付けています。

3月の行事予定

○セラバンド体操《老人憩の家》

日時：3月14日(水) 10:00～

講師：高橋伸也さん

簡単なストレッチ体操とセラバンド体操をします。

一緒に楽しく体を動かしましょう。スッキリしますよ！



セラバンド体操の様子

○生け花(草月流)《下榎集会所》

日時：3月24日(土) 13:30～

講師：生田清子さん

初めての方も大歓迎です。先生の丁寧な指導で生徒さんもぐんぐん上達しておられます。和やかに、和気あいあいとした教室です。

事前申込みが必要です。材料費などお気軽にお問い合わせください。

《お問い合わせ先：下榎集会所 72-1191》

「ぽかぽか教室」開催

～心の健康とうつ病早期発見について～

2月2日、老人憩の家を会場に、ぽかぽか教室を開きました。

今回は、『眠れなくなった父さんヒツジ』というDVDを見た後、役場健康福祉課の生田保健師が「心の健康は、睡眠と適度な運動や入浴、早めに太陽の光を浴びるなど規則正しい生活が関係しています。うつ病の初期サインを見逃さないことや、兆候がみられたら役場健康福祉課など専門機関に相談することが大切です。家族はもちろん、友人や近所の方など、みんなで気をつけあいしましょう」と分かりやすく説明されました。

文集づくり

榎の実学習会の児童・生徒は2月16日の閉講式に合わせ、1年間を振り返って、それぞれが思い出に残ったことや、来年に向けての目標を作文にして文集にまとめ、各家庭に配布しました。

文集をきっかけに、家庭でも学習会についての話題が上り、充実した学習会になることを願います。

鳥取県隣保館連絡会女性部会研修会《参加報告》

日にち：1月30日(月)

場 所：江府町「江尾本町5丁目集会所」

- 1 実技「エコテープで作る護美箱」
- 2 実習「郷土の料理 ののこ飯＝いただき」

午前中は護美箱づくりに集中し、昼食に山陰の郷土料理「ののこ飯」をいただきながら、各館の活動報告を聞き意見交換をしました。各館それぞれ、工夫しながら館活動を進めている様子が分かりました。